

## 令和5年度事業報告

区 分	内 容
1 基幹調査研究等事業	<p>(1) 都市政策に関する調査研究</p> <p>① 総合研究</p> <p>「新たな都市の評価に関する研究Ⅱ」</p> <p>社会情勢が急激に変化し、経済的成長から精神的な豊かさが追求される中、主観的な豊かさを捉える方策として、主観的評価を重視する概念「ウェルビーイング」に着目し、その定義や行政計画における主観的指標の活用可能性の検討、具体的な施策立案・施策評価等を行うにあたっての考え方など行政施策への導入手法等について研究を行った。</p> <p>アンケート調査分析結果から、人々のウェルビーイング実現に影響する要因や、ウェルビーイングを政策に取り入れる意義や手法について明らかにした。</p> <p>② 個別研究</p> <p>ア 「事業目的に適した効果分析の仕組みづくりの検討（Ⅱ）」</p> <p>地方自治体における EBPM（エビデンス・ベスト・ポリシー・メイキング：証拠に基づく政策立案）を導入する上で、当研究所が協力する仕組みづくりを目指した研究を行った。</p> <p>イ 「ローカル地図製作等による地域の魅力再認識の可能性（Ⅱ）」</p> <p>昨年度実施した、東京の谷根千（谷中、根津、千駄木）における地域ブランドの形成過程に関する調査の研究成果を、どのように博多のまちに活かすことができるかを検討し、市民が地域の魅力を再認識し、愛着が醸成されることで観光資源へと繋がる方策や可能性について研究を行った。</p> <p>ウ 「アジアシティ・ディスカバリー～アジアにおける「ネクスト都市」に関する研究～」</p> <p>東アジア・東南アジア地域で、「首都やメガシティではない」「メガシティの次（ネクスト）に位置付けられる3～5番目の規模の都市」「人口200～400万人都市圏」など、福岡市と類似性を持つ都市を調査し、人口構成、産業構成、各都市の基本情報などを整理した。</p> <p>③ 共同研究</p> <p>日韓共同研究（日韓海峡圏研究機関協議会）</p> <p>日本4機関・韓国6機関が参加する定期総会、研究報告会を韓国（釜山）にて実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同研究テーマ：「SDGsと地域活性化」</li> <li>・URC発表：「都市評価とウェルビーイング指標」</li> </ul> <p>(2) アジア交流ネットワークの形成</p>

区 分	内 容
	<p>① アジア交流プラットフォーム形成          広くアジア諸都市の景観を紹介し表彰するアジア都市景観賞を国連ハビタット福岡本部を含む4団体と共催するなど、アジア交流事業に取り組んだ。</p> <p>② 国際視察・研修受入れ          福岡市の国際視察・研修受入事業における海外からの視察・研修受入れ窓口として、福岡市関係部署等と日程や研修内容の調整を行い研修を実施した。(17カ国・地域、延べ29団体、544名)</p> <p>③ 国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム)          国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の助成事業として、ベトナム国家大学ハノイ校日越大学と上海交通大学から訪問団を招へいた。</p> <p>(3) 情報の収集・分析・加工・発信</p> <p>① 情報の収集・分析・加工・発信          ア 「FUKUOKA GROWTH 2024」の発行          福岡市の成長性とポテンシャルを国内外に紹介するデータブック「FUKUOKA GROWTH 2024」を発行した。          発行部数：700部</p> <p>イ 福岡市職員向けセミナー等を開催          データから見る福岡市の世界的位置と政策立案に関する、福岡市職員向けの勉強会を開催した。参加者：123名          また、福岡市の若手職員を対象とした次期福岡市基本計画策定に向けたワークショップを開催した。参加者：82名。</p> <p>② 都市政策資料室の運営          アジア地域を含む都市政策関係図書、行政資料、参考文献等を収集し、調査研究活動の支援を行うとともに、一般へ閲覧・貸出・調査相談を行った。</p> <p>③ 刊行物の発行等          ア 研究紀要「都市政策研究」          当研究所研究員等の研究成果等を掲載した研究報告書を発行した。          発行部数：400部</p> <p>イ URCニュース          当研究所の最新情報や活動報告をメール等で発信した。(6回)</p> <p>ウ URC Library Information          都市政策資料室の最新情報をメール等で発信した。(11回)</p> <p>④ 都市セミナーの開催(3回)</p>

区 分	内 容
	<p>福岡のまちづくりに関する情報やアジアの都市政策関係の情報を広く発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福岡のこれからのまちづくり」(参加者：259名 ハイブリッド開催)</li> <li>・「「コロナ禍」を経験しての福岡の変化とこれからの取り組み」 (参加者：114名 ハイブリッド開催)</li> <li>・「ゼロカーボンシティ福岡の実現に向けた取り組み」 (参加者：105名 ハイブリッド開催)</li> </ul> <p>⑤ ナレッジコミュニティの開催(5回)</p> <p>福岡のまちづくりに関する情報を小規模のセミナー形式で発信し、参加者同士の交流の場を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「歴史ある建物が未来に繋ぐ福岡の魅力と記憶 ～歴史的建造物を通して～」(参加者：34名 会場開催)</li> <li>・「環境に配慮したプラスチックの削減と循環 ～持続可能なまちづくりに向けてプラスチックの実態を知る～」 (参加者：21名 会場開催)</li> <li>・「伝統的まつりとイベントによる地域活性化 ～紅葉八幡宮の取り組みを通して～」(参加者：16名 会場開催)</li> <li>・「福岡における多文化共生の今とこれから ～アジア諸国に目を向けて：インドネシア編～」 (参加者：13名 会場開催)</li> <li>・「市民まちづくり研究員 研究成果発表会」 (参加者：24名 会場開催)</li> </ul> <p>(4) 人材育成</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 市民まちづくり研究員の受入れ(3名) 市民から研究員を募り、調査研究の支援等を行った。</li> <li>② 会員研究員の受入れ(令和5年度は該当者なし) 自主的に調査研究したいと申出があった賛助会員を受け入れ、活動を支援する事業。</li> <li>③ インターンシップの受入れ(1名) 福岡のまちづくりへの関心を深め、都市政策研究者の育成を図るため、大学生等を対象に夏季インターンシップを受け入れ就業体験を実施。</li> </ol>

区 分	内 容
2 受託事業	<p>④ その他</p> <p>九州大学大学院人間環境学研究院、大学院人間環境学府及び教育学部と交流協定を締結した。</p> <p>また、協定に基づきセミナーの共同開催やURC研究紀要の査読へ協力してもらった。</p> <p>受託調査研究等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福岡地域戦略推進協議会事務局業務</li> <li>・ ふくおか都市圏統計データ集作成業務</li> <li>・ 展示会誘致に向けた産業動向調査業務</li> <li>・ 福岡市将来人口推計業務</li> <li>・ 福岡市総合計画データ集等作成業務</li> <li>・ 「校区データ集」更新等業務</li> <li>・ 都市評価指標調査分析業務</li> <li>・ 福岡市農業における民間活力導入検討に向けた調査</li> </ul>